

2024年1月吉日

お客様各位

株式会社七星科学研究所
営業部

価格改定について

拝啓 貴社益々御隆昌の事と御慶び申し上げます

平素は、格別のお引き立てにあずかり、心より御礼申し上げます。

過去に価格改定を行っております製品につきまして、その後も原材料価格、原油価格の高騰、労働条件等の変化が続いており生産維持のため改めて価格改定を行う必要が出てきております。

誠に不本意ではございますが製品の価格改定を実施させていただきたく存じます。

何卒ご理解くださいますようお願い申し上げます。

敬具

-記-

1. 価格改定対象製品

NCS、NJC、NR、NET、25AA、NT、NJW シリーズの全品(含むコンタクト金メッキ品)
NWPC、NRW、NAW、PLW のコンタクト金メッキ品

2. 価格改定内容

別途 ご報告致します。

3. 価格改定の要因

① 外注委託生産品についての人件費の高騰

2021年12月以降も最低賃金の値上げが続いており、人材確保のため労働条件を高水準にする必要があります。結果、人件費の増大に繋がっております。

また、これについては弊社自社工場でも同様の事が言えます。

(2021年価格改定時比較 110%)

②外注資材購入費の高騰

廃業による業者変更の為、それに伴う価格上昇が主な要因になります。廃業については鍍金業者、鍛造業者、鋳造業者、加工業者と多岐に渡り、新たな業者開拓も弊社の課題となっております。また原油高の影響も材料原価の高騰につながっておりコスト負担も 2021 年 12 月より増大しております。

素材	単位	2021 年	2023 年 9 月	対 2021 年上げ幅
絶縁樹脂	円/kg	1,342	2,773	2 倍
電気亜鉛	円/kg	384	426	1.1 倍
アルミ	円/kg	300	390	1.3 倍
銅	円/kg	1,068	1,278	1.2 倍
金	円/g	6,383	9,131	1.4 倍

③輸送コストの高騰

輸送エネルギーとなるガソリン等の燃油価格の高騰、ドライバーの人材不足を解消するため人件費改善による取引条件の見直しが行われております。弊社としましても運送業者の見直し等、改善を行ってまいりましたが 2021 年から更に取引条件が大幅に変更されております。また、輸送費の構成の中には梱包費等の副資材もあり、これらの購入費についても値上がりしており全体的な物流コストが大幅に上がっております。

(2021 年価格改定時比較：20%UP)

4.実施時期

2024 年 4 月 1 日受注分より

尚、旧価格での最終受注日は 2024 年 3 月 28 日となります。

2024 年 3 月 29 日はシステム入替作業の為、全製品受注出来ません。

旧価格での先付指定納期は 2024 年 5 月末日となります。

受注集中の場合は、受注数量の制限、出荷日の調整を行う可能性もあります。

2016 年に三十数年ぶりの価格改定をした後、各シリーズ更に 1 度の改定させて頂きました。いずれにおいてもその時節の材料相場等の上昇分の反映であり、長年に渡り価格を据え置いた事によるマイナス分が損益を大きく圧迫しております。

今後の安定供給をさせて頂くために価格改定につきご理解を頂きます様お願い申し上げます。

以上